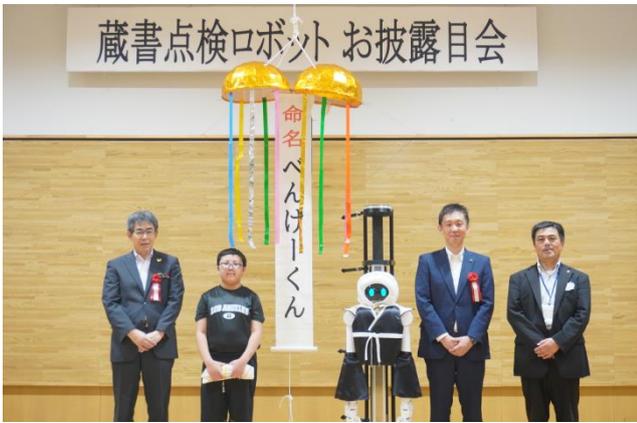


# 画像解析AIによる図書館蔵書管理システム 「KoKoBo（ココボ）システム」搭載ロボットを 岩手県平泉町の受託運営図書館に導入

事業を通じて社会課題解決を実現する総合サービス企業 シダックスグループで、主に自治体の公共施設（図書館や観光施設等）、学童保育、学校給食調理等の受託運営を行うシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社（本社：東京都渋谷区、以下、SDH）は、2024年9月7日（土）、画像解析AIによる図書館蔵書管理システム「KoKoBo（ココボ）システム」を搭載したDX業務ロボットを、受託運営する岩手県平泉町の複合施設「平泉町学習交流施設 エピカ」内の図書館に導入しました。なお、KoKoBoの由来は、英語の「Book」という単語の綴りを基に、「ここにBook（本）」というコンセプトから生まれました。



平泉町学習交流施設 エピカで開催した、KoKoBo システム搭載DX業務ロボット1号機「べんけーくん」のお披露目式の様子。（写真左は平泉町副町長 菅原 幹成様、左から二番目は、愛称投票者代表の高橋 理央さん）



KoKoBo システム搭載 DX業務ロボット1号機「べんけーくん」

従来、数万冊ある蔵書のバーコードを1冊ずつ手作業で読み取るなどして蔵書点検を行っており、人手不足の中での作業負荷の増大や実施期間中の休館によるサービス低下が課題となっていました。ICタグを導入することで作業効率化が図れますが、コスト負担により導入を躊躇する図書館も少なくありません。

この度、SDHが株式会社サイバーコアと共同開発した図書館蔵書管理システム「KoKoBo システム」は、画像解析AIによって本の背表紙の画像を読み込み、データベースと照合し、蔵書を点検する独自開発のクラウドシステムです。ICタグ導入を不要とし、さらにシステムをさまざまな機器に搭載できるのが大きな特徴です（本システムは、特許を出願中です）。

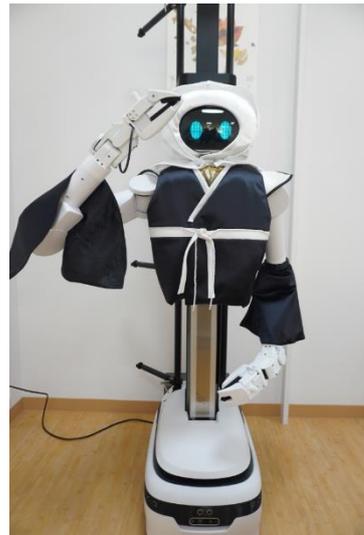
当KoKoBoシステムは、2023年より平泉町学習交流施設 エピカ内の図書館（平泉町立図書館）で実証実験を開始。DX業務ロボットに搭載する形で1年かけて準備しており、同施設での実証実験時において、当ロボットが図書館内を自走して蔵書点検を実施。日頃スタッフが10日間かけて行う蔵書点検を2日で済ませるなど、大きな効果をあげました。

2024年は平泉町の中尊寺金色堂建立900年の節目にあたることから、9月7日（土）に同施設にてお披露目式を開催し、この度の導入に至りました。なお、当1号機は愛称を利用者様による投票で選ばれた「べんけーくん」とし、「源 義経を守る武蔵坊 弁慶のように図書館を守り続ける」をコンセプトに、僧兵の服装を施しています。

SDHは、2002年に埼玉県で図書館業務の受託を開始。以来、全国約100カ所（※2024年8月末現在）の公立図書館の運営、および館内業務を受託しています。今後、当KoKoBoシステムのさらなる性能向上を進めると共に、地域の方々とのコミュニケーションを取れる機能を搭載していきます。一方で、当システム活用により生まれた時間を、利用者様へのサービス向上（例えば開館日数が増えるなど）に充てていくなど、人によるサービスを重視するシダックスグループらしい先端技術を搭載することにより、新しいコミュニケーションの機会を創出してまいります。

## <図書館蔵書管理システム「KoKoBo(ココボ)システム」と、DX 業務ロボット概要>

- 開発 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(本社:東京都渋谷区)  
株式会社サイバーコア(本社:岩手県盛岡市)
- KoKoBo システムの特徴(※2024 年 8 月、特許出願中)
  - ・画像解析 AI を用いて、可動式カメラから読み取られる本のタイトルを文字認識し、図書館システムの蔵書データと照合することにより、資料の有無を確認するクラウドシステム
  - ・クラウドシステムのため、ロボットに限らず、さまざまな機器に搭載可能
  - ・本への IC タグ貼り付け不要
- システム名(KoKoBo システム)の由来  
KoKoBo は、英語の「Book」という単語の綴りを基に、「ここに Book(本)」というコンセプトから生まれました。
- KoKoBo システムを搭載する 1 号機(ロボット)
  - ・業務 DX ロボット「ugo Pro」(ユーゴー プロ)
  - ・自律走行による移動が可能
- 平泉町学習交流施設 エピカに導入したシステム搭載 1 号機ロボットの愛称「べんけーくん」について  
2024 年 3 月、同施設の利用者様を対象に、源 義経と武蔵坊 弁慶ゆかりの地・平泉町の歴史や地域性にちなんで SDH が考案した 33 種類のネーミングの中から、投票を実施。最終的に「べんけーくん」が選ばれました。



「べんけーくん」は袷縵を身に着けるスタイルにしています

## <「平泉町学習交流施設 エピカ」施設概要>

- 指定管理者 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
- 所在地 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山 25-3  
(JR 東北本線平泉駅 徒歩 4 分)
- TEL 0191-34-6656
- 休館日 年末年始
- 営業時間 9:00~21:00 ※館内各施設により異なる
- 館内各施設について

約 42,000 冊の書物がある「平泉町立図書館」をはじめ、研修室、調理実習室といったさまざまな利用用途に対応可能な「平泉町公民館」、約 300 名収容可能な「多目的ホール」、小さなお子様も楽しめる「子育て支援スペース」等がある複合施設。SDH は 2022 年 7 月のオープン以来、当施設の受託運営を行っています。



平泉町学習交流施設 エピカ外観



施設内図書館(平泉町立図書館)